

別記様式第1号-4 (第6関係)

事業実施主体名 ○○市

1 事業実施主体の概要 (概要)

①団体の概要 (代表者: ○○市長 ○○ ○○、責任者: ○○市 総務課 ○○ ○○)

②交付金事業に係る自己負担分の拠出元 (○○市費)

2 事業担当者名及び連絡先

①氏名 (ふりがな): ○○ ○○ (○○○ ○○○)

②所属 (部署名): ○○市役所 総務課

③役職: 主任

④住所: ○○県○○市○○町○○9999 番地

⑤電話: ○○○○-○○-○○○○

⑥メールアドレス: abcd-efg@city.hijk.lg.jp

3 事業対象地域: ○○県○○市

目標: 地域での食育の推進

目 標 値	
現状 (令和6年度)	事業実施後 (令和7年度)
<p>※ 「指標」、「目標値」及び「根拠となるデータ等」については実施要領別表1の「目標値」の欄及び「目標値設定に当たっての根拠及び留意事項」を参照してください。</p> <p>目標値については、事業メニューごとに「共通の目標1つ (産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民の割合)」と「個別目標1つ以上 (例: 農林漁業体験をはじめとする生産者と消費者との交流に参加した者の延べ人数)」の計2つ以上の目標値を設定してください。</p> <p>【共通の指標】</p> <p>指標: 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ者の割合</p> <p>根拠となるデータ等: 産地や生産者を意識して農林水産物・食品を選ぶ国民の割合</p> <p>〔現状値〕 67.4% (食育に関する意識調査 (令和5年度))</p> <p>指標: 農林漁業体験をはじめとする生産者と消費者との交流に参加した者の延べ人数 (農林漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進)</p> <p>根拠となるデータ等: ○○市内における農林漁業体験者数</p> <p>〔現状値〕 延べ75人 (昨年度実績)</p>	<p>同左</p> <p>根拠となるデータ等: 第4次食育推進基本計画の目標値 (令和7年度) 80.0%以上</p> <p>〔目標値〕 令和7年度: 80.0%</p> <div data-bbox="986 1489 1444 1639" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〔根拠となるデータの考え方〕 第4次食育推進基本計画のほかに、都道府県又は市町村作成の食育推進計画の目標値を参照することもできます。</p> </div> <p>同左</p> <p>根拠となるデータ等: 過去3年の実績値の平均値</p> <p>延べ80人</p> <p>〔目標値〕 令和7年度: 延べ80人</p> <div data-bbox="960 1892 1417 2094" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>〔目標値の考え方〕 農林漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進については、食育推進基本計画等の目標値によらない目標値を設定できますので、消費・安全対策交付金実施要領の別表1をご確認ください。</p> </div>

<p>指標：学校給食における地場産物活用に向けて検討した品目数（学校給食における地場産物等活用の促進）</p> <p>根拠となるデータ等：組織する検討会において学校給食における地場産物活用に向けて検討した品目数</p> <p>〔現状値〕 0 品目</p> <div data-bbox="284 360 737 524" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〔根拠となるデータ等の考え方〕学校給食における地場産物活用に向けて検討した品目数については本年度の事業内容を踏まえて検討予定品目や検討会の開催回数等から数値を設定してください。</p> </div>	<p>同左</p> <p>根拠となるデータ等：本年度の事業内容を踏まえて検討予定品目や検討会の開催回数等から数値を設定</p> <p>5 品目</p> <p>〔目標値〕 令和7年度：5 品目</p>
---	---

<p>事業の必要性及び目標値の考え方</p>	
<p>1 事業の目的</p> <p>〔現在の課題〕</p> <p>〇〇市〇〇計画によると、農林漁業体験を経験した市民の割合は令和5年度時点で63%であり令和7年度目標値70%に足りていない状況。また、〇〇市で行った令和5年度〇〇調査では学校給食における地場産物の活用割合は30%となっており、農業の生産現場への市民の理解醸成が進んでいない状況である。</p> <p>こうした状況を踏まえ、学校給食における地場産物の活用を促進するとともに、小学生による収穫体験やその体験結果の周知を行うことにより、農業の生産現場への市民の理解醸成を図る。</p> <p>2 実施体制</p> <p>〇〇市役所（〇〇部〇〇課及び〇〇部〇〇課）と市内給食センター担当者、市内小学校の栄養教諭、県内生産者及び市内〇〇農園〇箇所が連携して行う。</p> <p>委託関係 サツマイモ収穫体験の取組を委託する。</p> <p>委託先 : 〇〇〇</p> <p>委託費 : 〇〇〇円</p> <p>3 波及効果</p> <p>今回の取組を、県内のテレビ局や市のホームページ、SNS及び広報誌等により、市民に対して情報発信する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内のテレビ局での放映：〇回 視聴者数 約〇万人</li> <li>・ホームページの掲載：〇回更新 閲覧者数 約〇万人</li> <li>・SNS への掲載 : 〇回 閲覧者数 約〇万人</li> <li>・広報誌への掲載 : 〇回 全世帯 約〇万世帯へ配布</li> </ul> <p>4 事業成果・効果の検証方法</p> <p>〈農林漁業体験機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進〉</p> <p>イベント終了後に、参加者を対象としたアンケート調査により効果測定を行う。</p> <p>〈学校給食における地場産物等活用の促進〉</p> <p>各検討会で議事録を作成し、最後の検討会後には今までの検討内容を踏まえた検討結果を記載した報告書を作成する。</p> <p>5 その他事業の推進に必要な事項</p>	<div data-bbox="638 651 1090 757" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>〔事業の目的の考え方〕目的の設定に当たって前提となる地域の課題も可能な限り根拠を示して記載してください。</p> </div>

事業メニュー及び交付金要望額			※事業メニューごとに具体的な内容を記載		
事業実施主体名	事業メニュー	事業量 (規格・規模等)	所要額 (円)	交付金要望額 (円)	交付率
〇〇市	1. 農林漁業体験 機会の提供をはじめとする生産者と消費者との交流の促進	・サツマイモの収穫体験の実施 令和7年10月～11月(計4回) 対象：小学生 計80名	〇〇円	〇〇円	1/2以内
	2. 学校給食における地場産物等活用の促進	・〇〇市内の学校給食センターで調理する給食において〇〇県産食材(5品目：サツマイモ、じゃがいも、玉ねぎ、牛乳、米)、を活用するための検討会を開催する。(令和7年5月～6月に4回、8月、10月、12月、1月、2月に1回ずつ(計9回))	〇〇円	〇〇円	1/2以内
			〇〇〇円	〇〇〇円 「該当なし、 含稅額」等	

【事業量の考え方】事業実施に準備期間が必要な場合はその期間も記載してください。

「所要額」及び「交付金要望額」の欄には、事業内容ごとに当該年度分のみ額を記入してください。また、「交付金要望額」の欄には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には、「減額した金額〇〇円 うち国費〇〇円」を、同税額がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含稅額」とそれぞれ記入してください。